

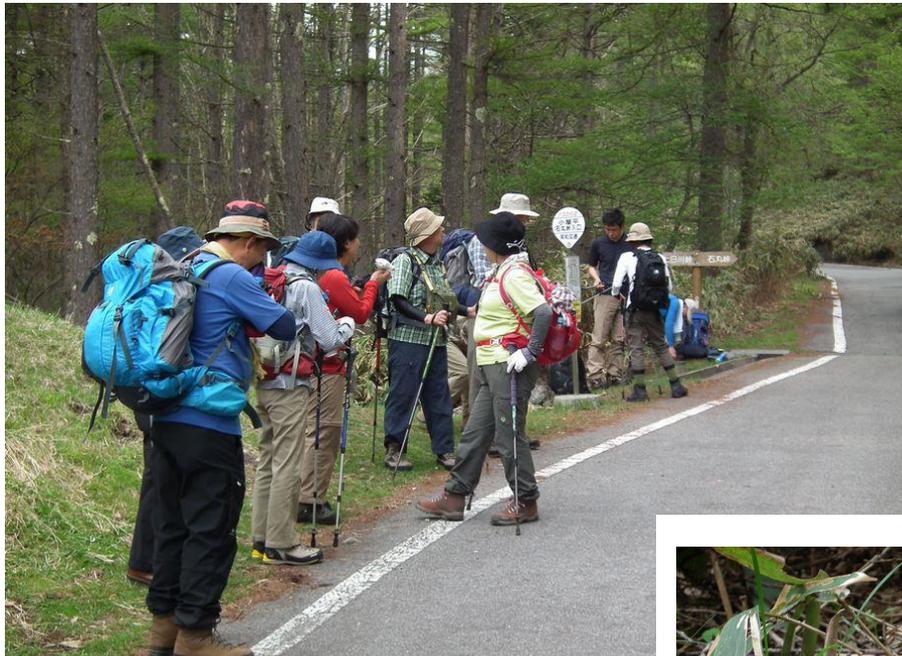
## 大菩薩嶺(石丸峠～上日川峠)

記：イガ

山行日：5月25日(日)曇り

コース：甲斐大和駅 8:01/10—小屋平 8:47/54…林道横断 9:20/25…石丸峠  
10:20/25…大菩薩峠 10:59/11:05…昼食 11:18/37…雷岩分岐 12:13…大菩薩嶺  
12:20/25…雷岩分岐 12:37…福ちゃん荘 13:36…上日川 13:48/14:00—甲斐大和  
14:45/15:30

参加者：CL イガ、SL タウ、サイ、オヌ、クロ、ヒヤ、カワク、ノジ、スギ、ヤマ



甲斐大和から大菩薩へのバスに乗り小屋平へ、先着の4人と合流後出発、Tサプシより気合を入れて歩くようにと！「さあ気合だ！」というものの急行に抜かれること何度も！若者には譲るのが年寄りの良いところです。



登山道わきに咲くスミシ、この花は種類が多いとのこと、エイザンスミシかなんだか判りません。

左下：立派な林道、昔の道は廃道、尾根の鼻から山道へ  
下：林道横断後の素敵な道





山行中に見た唯一の桜、マメザクラか？



石丸峠へ



石丸峠から北へ、後方は小金沢山、中央遠く見えるのは黒岳です。



熊沢山へ急登 20分、上にはバイクの若者数名休憩中



石丸峠道標



右足をそこについて！ 次は左足！



熊沢山の下り



来るたびに増設されたような気がする山小屋？  
ここを抜けなければ先へは行かない、気が弱い人は  
お土産の一つも買わなければならぬ！



中里介山作の小説「大菩薩峠」で一躍有名



山歩きに楽しみの一つに“花”の鑑賞があるが、時期が早いのかほとんどなかった。



丁度時間となりましたと昼食タイム、晴れてないのに日差しが強い！ 日焼けと熱中症に要注意です。



標高 2000m 地点神部岩

晴れていれば南アルプスや富士山がバッチリ見えるのですが、本日はそれも望むことは出来ませんでした。

スカイツリーもみえるのです。



雷岩を過ぎいよいよ嶺へ



大菩薩嶺に着きました。ここは樹林に囲まれ展望はありません。

登山者が多いためか、三角点もむきだし、こころなしか若干傾いているような痛々しい姿です。

このあと沢山の登山者でごったがえすことになりました。

いよいよこの山も商魂の対象となったようです。

“すみません写真を撮らせてください” 先を急ぎます！



大菩薩嶺にて記念写真、若い人が多いためそちらに目がいつている人がいます。



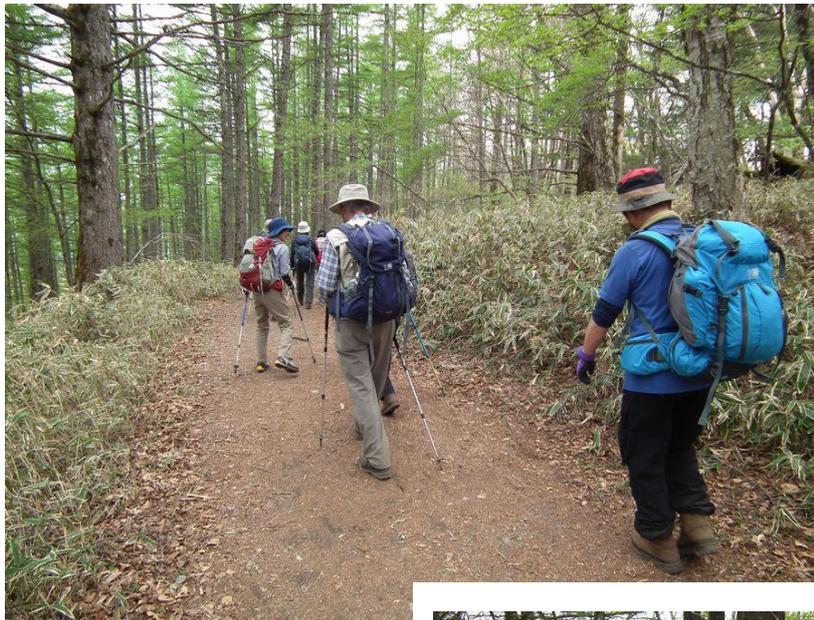
唐松尾根を下ります。



遠く見えるのは大菩薩湖、昔はなかった。



唐松尾根上部を下る。



素敵なカラマツ林の道、手をつないで歩くには絶好の道です。

次の世は是非そうしたいと思いながら歩いていたのではないですか！



福ちゃん荘、残すところ 15 分です。



上日川峠到着、以前はあと 1 時間 40 分歩いて裂石バス停でした。

小金沢と大菩薩連峰の 3 回目が終わりました。残すは大菩薩嶺から丸川峠、さらに柳沢峠までの一日コースとなりました。季節を変えて歩きたいと考えます。お楽しみに！